

企画

漁村に泊まろうin黒部(生地)

ご利用期間 平成24年7月1日～平成25年3月31日

黒部市の大自然の中、美しい日本海がみえる街「生地（いくじ）」でしばしの時間過ごしてみませんか。まち起こしを目的として設立された「生地ふるさと暮らし推進協議会」では、短・中期滞在型の貸家「住・定・夢の館（ジュテームのやかた）」への宿泊を無料でご提供いたします（但し、布団代・光熱費は実費：1人1泊1,000円）。

■立地環境

富山湾の沿岸の街「生地（いくじ）」の街中に立地し、近くには日本名水百選「黒部川扇状地湧水群」の湧水がこんこんと湧き出ています（絹の清水、清水庵の清水など多数）。又、観光施設「魚の駅・生地」も近接しています。

■物件環境

最近まで使用していた民家で、通り沿いに面する木造家屋です。近くの駐車場が利用できます（無料）。キッチン・トイレは設備されていますが、風呂は近くの銭湯等の利用となります。鍵は最初の日（日中）にお渡しし、最後の日（日中）にお返しいただきます。

■実費

布団の利用料や光熱費については実費をいただきます。（1人1泊1,000円）
但し、中学生以下無料とします。

■備品等

家屋内に置かれた家具・備品等については、特に指定していないものはお使いいただけます。滞在に必要な消耗品等は、ご利用者でご用意ください。

■その他

あの方のために、「来た時よりも美しく」を心がけていただきますようお願いいたします。



宿泊施設「住定夢の館」



黒部平野上空写真



魚の駅・生地

お問い合わせ 生地ふるさと暮らし推進協議会
〒938-0072 富山県黒部市生地中区361番地
黒部市コミュニティセンター内（電話：57-1011 FAX：54-9147）
ブログ：<http://blogs.yahoo.co.jp/ikujiurusato>

〇〇 観光情報 〇〇

1. 生地の「まち歩き」観光(名水めぐり)

アルプスの山々から流れ下る黒部川の水は地下水となり、生地のあちこちで清らかな湧き水となって地表に出てきます。この湧き水を「清水(しょうず)」と呼び、生地の人々は昔から飲み水、炊事、洗濯などに利用してきました。地区には全部で20か所の湧きスポットがあり、湧出量や水質、味わいがそれぞれに異なります。水温は1年を通じてほぼ11℃前後で、適度なミネラルを含んだ「おいしい水」として親しまれています。

・生地まち歩きガイド。 <http://www.ikuji-machiaruki-guide.com/>

2. 黒部峡谷鉄道「トロッコ列車」・宇奈月温泉

残雪と新緑の春、涼しさ感じる夏、クライマックス紅葉の秋。季節ごとに魅力があります。トロッコ列車の始発「宇奈月温泉」へは、生地から自動車又は公共交通(富山地鉄電車・バス)で、それぞれ30分、40分程度で行くことができます。・毎年4月末頃から11月末まで運行。 <http://www.alpen-route.com/point/index.html>

3. 立山・黒部アルペンルート

3,000m級の山々が連なる北アルプスを横断する山岳観光ルート。黒部からは、地鉄電車・ケーブルカー・高原バスで、標高2450mの室堂(むろどう)へ。さらに、立山直下を貫くトロリーバス・ロープウェイ・ケーブルカーを乗り継いで、黒部ダムの黒部湖へ至ります。そしてトロリーバスと路線バスに乗って信濃大町まで行くことができます。・毎年4月中旬から11月末まで運行。 <http://www.alpen-route.com/point/index.html>

4. 金沢・能登(和倉温泉・輪島)、加賀温泉郷

金沢までは、JR特急利用で1時間程度、普通列車でも1時間半程度です。又、マイカーを使えば、能登半島先端部の輪島や珠洲へも行くことができ、有名な輪島の朝市なども楽しめます。片山津・山中・山代などの加賀温泉郷までは、金沢から30分程度。日帰り入浴施設も楽しむことができます。

5. 白馬・安曇野など信州方面、赤倉・妙高高原など新潟方面

北アルプス連峰の北西側に位置し、新潟県糸魚川市を經由して長野県側の白馬地域に行くことができます。又、上越市を經由して赤倉・妙高高原方面へも出かけられます。近隣の新潟県糸魚川市は「かに」の直売で有名な「能生(のう)」や、北アルプスが日本海に落ちる断崖絶壁の「親不知」などがあります。

6. 世界遺産「五箇山」「白川郷」

合掌造りで有名な「越中・五箇山」「岐阜県・白川郷」は世界遺産に指定されています。

〇〇アクセス〇〇

